

2026 年度 助産別科Ⅱ期 小児看護学 模範解答

問題番号	模範解答
問題1	3
問題2	4
問題3	4
問題4	4
問題5	4
問題6	3
問題7	2
問題8	1
問題9	4
問題10	4
問題11	2
問題12	4
問題13	1
問題14	3
問題15	1
問題16	1
問題17	3
問題18	2
問題19	3
問題20	2
問題21	1
問題22	2
問題23	4
問題24	3
問題25	3

問題番号	模範解答
問題26	3
問題27	2
問題28	4
問題29	4
問題30	3
問題31	2
問題32	4
問題33	1
問題34	4
問題35	4
問題36	4
問題37	4
問題38	1
問題39	3
問題40	4
問題41	4
問題42	2
問題43	2
問題44	3
問題45	4

記述式解答	
問題46	(解答例) ①脱水の程度（軽症⇒中等度⇒重度） 体重減少（＜5％⇒5～10％⇒＞10％）， 尿量（正常～軽度減少⇒減少⇒乏尿または無尿） ツルゴール（すぐ戻る⇒2秒未満で元に戻る⇒戻るのに2秒以上かかる） 粘膜（湿潤～やや乾燥⇒乾燥⇒ひからびる） 大泉門の陥没（平坦⇒やや陥没⇒かなり陥没） ②主な看護（観察の視点、ケア） ・脱水状態を改善し、水分出納バランスを保持できるようにする （脱水の程度を観察、乳児の1日の必要水分量に対する水分摂取量：経口および点滴量と排泄量：排便・排尿・嘔吐量のバランス、検査データ：特に電解質、ケトン体、尿比重、クレアチニークリアランスなど） ・皮膚の統合性障害の防止・改善 下痢による臀部の汚染によるおむつかぶれ（臀部皮膚の発赤）の防止・改善（臀部の観察、臀部の清潔：清拭、臀部浴、頻回のおむつ交換など） 持続点滴によるシイネ部分の汚染、皮膚障害のリスク管理（固定部の皮膚や刺入部位の発赤、腫脹の観察と清潔など）